

ナンバリング	授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)	授業形式										
E111B028	総合的な学習の時間の指導法(Method of instruction in integrated studies)																
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	担当教員											
必修	1	2	教育学部			氏名 伊藤安浩 E-mail yasuihiro-ito@oita-u.ac.jp 内線 7636											
授業の概要	総合的な学習の時間の意義、目的と内容、計画の立て方と、学習指導の基本的な考え方、特に探究的な学習における学習指導のあり方、評価の方法を理解する。また、実践事例に基づきながら、グループ討議を通して、総合的な学習の時間の計画、実施、評価に至る一連の流れと全体的な構造を理解する。																
具体的な到達目標	DP等の対応(別表参照)						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
目標1	総合的な学習の時間の意義、目的と内容を定める際の考え方を理解し、説明できる。																
目標2	年間指導計画と単元計画の作成の考え方を、具体例とともに理解し、説明できる。																
目標3	探究的な学習における学習指導のあり方、学習状況の評価の方法と留意点を理解し、説明できる。																
目標4																	
目標5																	
目標6																	
目標7																	
目標8																	
目標9																	
目標10																	
授業の内容																	
1	総合的な学習の時間の意義と教育課程における位置付け～各教科等との関係～																
2	総合的な学習の時間の目標と内容																
3	年間指導計画の作成と具体例																
4	単元計画の作成と具体例																
5	探究的な学習における学習指導～課題の設定、情報の収集、整理・分析、まとめ・表現～																
6	学習状況の評価の方法と留意点																
7	総合的な学習の時間の実践事例の検討1～グループ討議と発表～																
8	総合的な学習の時間の実践事例の検討2～グループ討議と発表～																
9																	
10																	
11																	
12																	
13																	
14																	
15																	
ラ ッ ク ニ テ ン イ グ ブ	A:知識の定着・確認	グループ討議と発表の場を設ける。					工 夫	そ の 他 の									
時間外学修の内容と時間の目安	準備学修	参考書の指定された箇所を読んでくる。(10h)															
	事後学修	ノートを読み直すなどして理解を深める。(13h)															
教科書	使用しない。																
参考書	文部科学省「小学校学習指導要領(平成29年告示)」東洋館、平成30年2月 文部科学省「小学校学習指導要領(平成29年告示)解説 総合的な学習の時間編」東洋館、平成30年2月 文部科学省「今、求められる力を高める総合的な学習の時間の展開(小学校編)」教育出版、平成23年6月																
成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10					
	期末試験	70%															
	グループ討議と発表	30%															
注意事項																	
備考																	
リンク	URL																